

発刊日 平成 25 年 9 月 9 日

奈良体育学会会報

第 72 号 発行 奈良体育学会

事務局：奈良教育大学 保健体育講座 （〒630-8528 奈良市高畑町）

学会大会案内号

今回の会報では、12月7日（土）に予定されている研究大会案内が主な内容となっています。また、理事会報告（平成24年度第3回理事会、平成25年度第1回・2回理事会）も掲載しています。

平成25年度奈良体育学会大会のお知らせ

開催要領

期 日： 平成 25 年 12 月 7 日（土）

会 場： 奈良女子大学文学系 N 棟 2 階西側 N202 教室

日 程： 12：00 ～ 受付

12：30 ～ 総会、一般研究発表、公開シンポジウム

17：00～ 懇親会（奈良女子大学 生協食堂を予定）

（演題数により変更があります。午前中から実施することもあります。）

公開シンポジウム

テーマ：「新しい公共」を担う総合型地域スポーツクラブ

趣 旨：日本のスポーツ振興施策として1995年からその育成が図られてきた「総合型地域スポーツクラブ」も、2012年には全国で3,000クラブとなり、市町村のクラブ育成率も78%となった。1998年のNPO法設立に見られるように、市民社会を志向する動きの中で、NPO法人格を取得する総合型地域スポーツクラブも近年増加している。そうしたスポーツクラブには、スポーツ愛好家の増加だけでなく、地域社会の形成も求められている。2010年に文部科学省が策定した「スポーツ立国戦略」には、社会全

体でスポーツを支える基盤の整備が重点戦略の1つにあげられており、その施策として、地域のスポーツクラブが地域の課題を視野に入れて地域住民が主体的に取り組むスポーツ活動を推進することによって、クラブがスポーツを通じた「新しい公共」を担うコミュニティの拠点として発展することを推進することが記されている。

現在、奈良県内には準備中のクラブも含めると36市町村に55クラブが存在している。本シンポジウムでは、県内で積極的にスポーツ推進活動を展開しているクラブの役員の方をお招きし、「新しい公共」を担うこれからの総合型地域スポーツクラブのあり方を検討することとする。

シンポジスト：

1) 井上洋一 (奈良女子大学)

「日本のスポーツ政策 – スポーツ基本法の成立と基本計画 –」

2) 川崎香織 (NPO 法人 川西スポーツクラブ 理事)

「クラブ運営と指定管理業務」

3) 松原政則 (NPO 法人 吉野スポーツクラブ 理事長)

「総合型地域スポーツクラブと町づくり」

4) 福西達男 (NPO 法人 ポルベニルカシハラ スポーツクラブ 理事長)

「多様な機関との連携・協働による新たな事業展開」

コメンテーター：

1) 石坂友司 (奈良女子大学)

2) 備前嘉文 (天理大学)

司会：高橋豪仁 (奈良教育大学)

参加申し込み・研究発表申し込み

申し込み期限：平成25年11月1日(金)

申し込み先：〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学教育学部保健体育講座 高橋豪仁 宛

電話&FAX：0742-27-9235

Eメール：takahasi@nara-edu.ac.jp

<発表申し込み様式など>

- * 研究発表をされる方は、「発表者（共同研究者を含む）」「テーマ」、それに「約100字程度の内容説明」「キーワード（3語）」をつけてください。
- * 「奈良体育学会大会参加・発表申し込み用紙」（別紙）をお使い下さい(ファックス/郵送)。あるいは、必要項目をメールで事務局にお知らせ下さっても結構です。
- * 発表された方は、下記の「研究年報原稿依頼」の要領で、研究年報に投稿して下さい。

<プログラム・大会要項など>

詳細なプログラムの内容や学会大会要項につきましては、次回会報でご案内致します。

研究年報原稿依頼

奈良体育学会では、会員の皆様からの「奈良体育学会研究年報」への投稿をお待ちしております。学会大会で発表していない論文も、「誌上発表論文」として掲載します。

締め切り：平成26年1月31日(金)【消印有効】

提出先：奈良体育学会事務局（奈良教育大学教育学部保健体育講座 高橋豪仁宛）

※ CD-ROMなどの媒体と（添付ファイル可）、プリントアウトした印刷物とをご提出下さい。

折り返し受領のお知らせをしますので、メール等の連絡先を必ず添えて下さい。

書式：用紙A4、40字×40行 一段組、図表ともで4～6枚、上下左右の余白を20mm

（過去の奈良体育学会研究年報をご参照下さい。）

※ 提出いただく原稿は、オフセット印刷しますので、完成原稿をお願いします。

理事会報告

I. 平成 24 年度 第 3 回奈良体育学会理事会

日時：2012 年 12 月 8 日（土）10:45～ 於：奈良女子大学

出席：井上、中谷（敏）、藤原、中谷（昭）、松井、高橋、（事務局：高田、立）

〔議題〕

1. 新入会員の承認（前回の平成 24 年度第 2 回理事会以降の新入会員）

(1)日本体育学会会員（奈良地域会員）

有馬一彦（奈良教育大学附属中学校） 推薦：岡澤祥訓(2012)

(2)奈良体育学会にだけ所属する会員

胡 山喬（奈良女子大学大学院） 推薦：甲斐健人(2012)

山野修司（奈良教育大学大学院） 推薦：高橋豪仁(2012)

王 偉（奈良教育大学大学院） 推薦：高橋豪仁(2012)

近藤俊一郎（奈良教育大学大学院） 推薦：岡澤祥訓(2012)

穴井善博（奈良教育大学大学院） 推薦：岡澤祥訓(2012)

2. 名誉会員の推薦

※ 平成 25 年度より、以下の 3 名（平成 24 年度総会で承認）

山本 徳郎 氏

小野 桂市 氏

小田切毅一 氏

※ 奈良体育学会会則の変更

旧	新
第 4 条 会員の種別は次の通りとする。 2.名誉会員：本会に貢献のあった個人で、理事会が推薦し、総会の承認を受けたもの。	第 4 条 会員の種別は次の通りとする。 2.名誉会員：本会に貢献のあった個人で、理事会が推薦し、総会の承認を受けたもの。

	名誉会員に関して必要な事項は別に定める。
第 22 条 本会の事務局を次に置く。 ㊦ 630-8263 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学文学部 人間科学科スポーツ科学内	第 22 条 本会の事務局を次に置く。 ㊦630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学 保健体育講座内
付 則 第 1 条 本会は会員の実状により日本体育学会奈良 支部としての機能を果たすものとする。	付 則 第 1 条 本会は会員の実状により日本体育 学会奈良地域としての機能を果たすもの とする。
奈良体育学会選挙細則 第 2 条 被選挙人及び選挙人は奈良体育学会会員で あり、選挙年度の前年までに本会会員であることと する。顧問、参与は対象としない。	奈良体育学会選挙細則 第 2 条 被選挙人及び選挙人は奈良体育学 会正会員であり、選挙年度の前年までに本会 正会員であることとする。顧問、参与は対象 としない。

(修正箇所アンダーライン)

※ 奈良体育学会名誉会員規則の制定

第 1 条 この規則は、本会会則第 4 条の名誉会員に関して、必要な事項を定めたものである。

第 2 条 名誉会員の推薦基準は以下の通りとする。

- 1) 本会の会長を経験した年齢 70 歳以上の正会員
- 2) 上記の規定にかかわらず、理事会が特に上記と同等以上と認めた者

第 3 条 名誉会員には次の事項が適応されるものとする。

- 1) 会費を支払う義務が免除される。
- 2) 奈良体育学会における選挙権および被選挙権を持たない。
- 3) 上記以外の事項については、正会員と同じ扱いとする。

付 則

第 1 条 この規則は平成 24 年 12 月 8 日から実施する。

【報告事項】

日本体育学会地域連絡会議の報告（井上洋一先生が出席）

日時：2012年8月24日 11:30-12:00

場所：東海大学藤沢キャンパス

従来の支部組織の再編をうけ、各地域の状況や課題を共有するための場を学会として持ちたいという趣旨でこの機会が開かれたことが確認された。したがって、あらかじめの議題は特に用意されていなかった。

以下のような情報交換がなされた。

1. 今後、学会本部から地域の活動状況についての調査を行う予定であり、その際協力をいただきたい旨依頼された。

2. 次回以降の学会大会の持ち回りについて

25年度は立命館大学、26年度は岩手大学での開催が決定されていることが報告された。

3. 臨時総会資料をもとに若干の説明、および協力依頼があった。

臨時総会資料p.22-23に学会開催地に関する規定等があり、それに基づきブロック別の開催が予定されるのでその際には各地域の協力してほしい旨、依頼があった。

4. その他意見など

代議員制の再編等で各地域等において、変化があったかという本部からの問いかけに対して、例えば、北関東ではやりにくさが出ているという報告があった。また、本学会が一般社団法人日本体育学会となったことを受け、各地域の長は、地域長とし事務局は地域事務局と呼ぶこととし、学会化しているところは従来通り二重構造の形でよいという判断であった。なお、地域への補助金として1,500,000円ほどが検討されているようで、この扱いに対する領収書等については今後地域事務局に連絡することとされた。

II. 平成25年度 第1回奈良体育学会理事会

日時：平成25年5月9日（火）18時～19時30分

場所：奈良教育大学 新館1号棟3階 R4-313室

出席：井上、中谷（敏）、岡澤、中谷（昭）、松井、高橋、（事務局：高田、立）

〔議題〕

1. 平成24年度事業報告

(1) 平成24年度奈良体育学会総会及び学会大会

期日：平成24年12月8日（土）

場所：奈良女子大学文学部北棟 N202 教室

一般発表 6 題

公開シンポジウム：「幼児の運動と遊び」

(2) 理事会の開催 (3 回) 平成 23 年 5 月 15 日 (火)、7 月 24 日 (木)、12 月 8 日 (土)

(3) 奈良体育学会会報発行 第 71 号・第 72 号

(4) 奈良体育学会研究年報第 17 号発行

2. 平成 24 年度決算報告

平成24年度奈良体育学会一般会計報告書

H.25.5.9

<収入> (単位 円)

項目	予算額	決算額	差異	備考
会費	181,500	183,000	△ 1,500	121名分+入会金(3名分)
補助金	50,000	55,400	△ 5,400	本部より
雑収入	0	0	0	
利子	0	59	△ 59	
当期収入合計	231,500	238,459	△ 6,959	
前年度繰越金	205,056	205,056	0	
合計	436,556	443,515	△ 6,959	

<支出>

項目	予算額	決算額	差異	備考
会議費	12,000	21,317	△ 9,317	
事務費	7,000	14,026	△ 7,026	
通信費	40,000	27,200	12,800	
学会大会・例会費	20,000	0	20,000	
研究年報作成費	140,000	141,750	△ 1,750	
アルバイト料	20,000	800	19,200	
講演謝礼	80,000	20,000	60,000	
予備費	117,556	2,163	115,393	
当期支出合計	436,556	227,256	209,300	
次年度繰越金	0	216,259	△ 216,259	
合計	436,556	443,515	△ 6,959	

平成24年奈良体育学会基金報告書

H.25.5.3

(単位 円)

前年度繰越金	収入		支出	現在高	備考
	積立金	利息			
417,000	0	0	0	417,000	H25.3.31現在高

付記：H25/4/3 担保定額貯金(H15/4/3預入 67,000円)満期受取 67,321円

3. 平成 25 年度事業計画

(1) 奈良体育学会会報の発行

No.72 (8 月頃発行) - 学会大会案内号 (1)

No.73 (11 月頃発行) - 学会大会案内号 (2)

(2) 奈良体育学会大会の開催

平成 25 年 12 月 7 日 (土) (於：奈良女子大学)

(3) 平成 26-27 年度役員選挙

(4) 奈良体育学会研究年報 第 18 号の発刊 (2013 年 3 月を予定)

4. 平成 25 年度予算

平成25年度 奈良体育学会 予算案

[一般会計]

<収入>

前年度繰越金	¥216,259
会費	¥183,000 H24年度年度会費納入者金額
補助金	¥50,000 本部より
雑収入	¥67,321 H25年4月3日 担保定額貯金満期受取
利子	¥0
合計	¥516,580

<支出>

会議費	¥15,000
事務費	¥10,000
通信費	¥50,000
学会大会・例会費	¥20,000
研究年報作成費	¥140,000
アルバイト料	¥20,000
講演謝礼	¥60,000
予備費	¥201,580 (内 ¥150,000は基金として担保定額貯金に預入)
合計	¥516,580

5. 会員の移動

<入会>

(1) 日本体育学会会員 (奈良地域会員)

穴井隆将 (奈良教育大学大学院) 推薦：岡澤祥訓 (H25. 4)

山野修司 (奈良教育大学大学院) 推薦：高橋豪仁 (H25. 4)

(H24 度奈良体育学会のみ所属)

石坂友司 (奈良女子大学) 東京地域から転入

(2) 奈良体育学会にだけ所属する会員

村上 朋 (奈良教育大学大学院)

推薦：岡澤祥訓(H25.1)

<退会>

小林久幸(H24.12)

※ H24 年度年報を送付したところ、地域会費を納入（自動振り落とし）しているのに住所不明で返送されたケースが 8 件あった。

6. 平成 25 年度の奈良体育学学会大会のシンポジウムの内容について

明確な方向性を決めることはできなかったが、スポーツ基本法に関連させた（地域）スポーツ振興に関することをテーマにする。次回の理事会までに、井上会長と高橋理事長が原案を作成する。

Ⅲ. 平成 25 年度 第 3 回奈良体育学会理事会

日時：平成 25 年 7 月 25 日（木）18 時～

場所：奈良教育大学 新館 1 号棟 3 階 R 4 - 3 1 3 室

出席：井上、中谷（敏）、岡澤、藤原、松井、高橋、（事務局：高田、立）

〔議題〕

1. 新会員の承認

日本体育学会会員（奈良地域会員）

山口聡唯 (畿央大学大学院)

推薦：東山明子(2013.5)

2. 平成 25 年度奈良体育学会

- ・公開シンポジウムは、昨年同様に奈良女子大学の地域貢献事業と連携
- ・研究年報への掲載

昨年は登壇者が原稿を投稿したが、今年は、録音を手直しして掲載する。

- ・当日の予定

11:00～ 理事会（於：奈良女子大学 N201）

12:00～ 受付

12:30～ 総会

13:00～ 一般発表

公開シンポジウム

17:00～ 懇親会（奈良女子大学生協、会費：3千円）

・一般発表者は、研究年報に投稿する。

（本年度も、研究年報に「紙上発表論文」の掲載を認める。）

・受付業務は、奈良教大の学生。会場の準備（マイク・プロジェクターなど）は奈良女子大学が担当するが、シンポジウムの貼り紙は高橋が準備する。

※ 日本体育学会から自動的に年会費が引き落とされない会員の皆様へ

平成25年度の年会費をお納め下さい。年会費は1,500円です。

なお、2年続けて年会費を納入しない正会員は退会とさせていただきます。

【年会費振込先】 郵便振替 口座番号 01000-2-28169

加入者名 奈良体育学会

平成 25 年度 奈良体育学会大会参加・発表申込用紙

氏 名 (所属)	()
----------	-----

参加希望 (※該当する方に○印を記入してください)

学会大会に → 参加する 参加しない

研究発表を → する しない

懇親会に → 参加する 参加しない

一般発表をされる方は、以下に記入願います (一題一葉で)。

演題名
発表者氏名 (所属) 【連名で発表の場合は演者に○印】
連絡先 住 所 〒 _____ <div style="text-align: right; margin-right: 100px;">TEL _____ () _____</div> 氏名 _____ FAX _____ () _____ <div style="text-align: right; margin-right: 100px;">E-mail _____</div>
発表要旨 (100字程度) [キーワード: _____]
発表時に使用する機材 (該当番号に○印) 1. 使用しない 2. パワーポイント 3. ビデオ (VHS) 4. その他 ()